

# 祇園丸

網元  
祇園丸

第34号 平成23年4月8日発行

〒797-0113

愛媛県西予市明浜町狩浜2-12

(TEL) 0894-65-0918

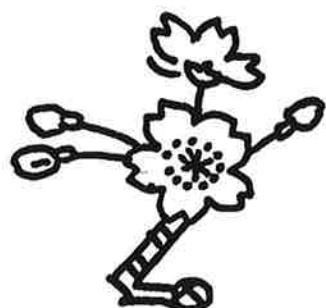
(FAX) 0894-65-0920

## 狩浜の昔

昭和40年ごろのちらめん漁の風景

昭和35年ごろまでは ほうたれ漁が主で 夜は沖(ほうたれ漁)に出て 昼は山(さつまいも・なし)で生計を立てていました。 が、このころと界に 海は昼間のちらめん漁に山は 稚橋類に変わってきました。 当時の生活はとても裕福とはいえませんでしたが 地域のみんなで 同じ仕事を行い、どこの家の子供も自分の家の子供のように育てられました。 義理・人情たっぷりで とても心豊かな地域です。 今も その気持ちだけは受け継がれています。

狩浜の里から 今、狩浜の里は 桜の花が咲きほこり、海は大潮の時期となり 海の香りがし、やうと春らしくなりました。 近所の家では、(家主さんが震災のことと心配しておりましたが) 新築の棟上げの儀式がとり行われ、何年ぶりかの餅まきで 祭り付きました。



# 今月のおすすめ料理



## —ちりめんじゃこチーズトースト—

材料(1人分) 食パン1枚、ちりめん20g、とろけるチーズ1枚、焼のり

作り方はとっても簡単！

食パンの上にちりめん、とろけるチーズをのせ、オーブンで3~4分。

焼き上がり、上に焼のりをのせてでき上がり！



## —ひじきとちりめんのかずあけ—

(材料) ひじき(もどすと4倍くらいに)

ちりめん 40g、ねぎの小口切り  
1/2本、とまねぎ1/2ケ個、しょうゆ  
少々、小麦粉、揚げ油各適量

(作り方) ①. ひじきはぬるま油でもとして  
長いものは5~6cm長さに  
そろえ、しょうゆとからめる。

②. 卵水に小麦粉1の割合で衣  
を作り、①.ちりめん、ねぎを  
入れてさっくり混ぜる。

③. 揚げ油を170~180度に熱いて  
②を落とし入れてからりと揚げる。

東日本大震災にあわれた皆様に

心よりお見舞い申し上げます。

テレビやラジオなどの報道で、被災地の惨事や福島県の原発事故、また関東地方の停電の影響などを聞いたら、本当に心が痛みます。 私達の所も津波警報が発令され、数時間ではありましたか高台に被難し、炊き出し等を行いました。 幸いにも50cm程度の津波で終わり、被害はありませんでした。 高齢化率48%の限界集落目前の私達の地域も独居老人、自力被難が不可能な方などどう対応すべきか、多くの問題点がありました。

今回の災害において、東北の人達の子供も大人も前向きな姿勢には感動させられました。 また、世界中からの支援にもありがたく思い、日本の存在感を知ることができました。 今後、被災地へ復興に向けて、日本中で支援し、一日も早く元の生活に戻ることを心よりお祈り致します。

## 海から

冷蔵庫の中の  
残り野菜、  
(にんじん、玉ねぎ、カボチャ  
じゃがいも、  
春菊、ハセリ、  
みつば、etc...)  
なんでも入れて  
OK.ですヨ！



昨年末から異常な寒波で最  
低水温が12度を下り、丁度かく春の水温が上  
がりませんでした。 例年なら、3月中旬頃には  
春一番が訪れ、南風(まい)が吹き荒れるごと  
に水温が上昇し、澄み潮だった海も濁って  
生物が活動し始めるのですが、今年は丁度か  
く上がらず、4月に入れてやっと16度前後と  
なったようす状態です。 今、海はつぼうクラゲ  
などがみられるようになり、活動し始めました。  
ちりめん藻も今はしばらくといったところです。